

安全安心なまちを目指して

自主的な防犯活動を行う団体の設立、各種防犯活動を支援するために、平成18・19年の2か年事業として、自主防犯団体活動促進緊急特別事業が創設されました。

この事業は、防犯団体の活動に対し、県と市で補助金を交付するもので、自主防犯団体やPTA、自治会など市内17団体が補助を受けました。

今回補助を受けた団体のひとつである栄町4丁目自治会では、11月16日（木）に自主防犯団体活動発足式が行われ、下野警察署生活安全課長の講話や新たに作成した防犯腕章の授与などが行われました。



万が一に備えて避難訓練

秋季火災予防運動期間中の11月11日（土）、石橋公民館で総合避難訓練を実施しました。

公民館利用の陶芸サークルの方・わいわい土曜エコクラブの児童・一般利用の方達が訓練に参加。サークルの方達は自主的に、児童たちは消防署員・指導員の指示に従い、「おかしも（おさない、かけない、しゃべらない、もどらない）」の約束を守って、迅速に避難することができました。

避難後、消防署員より消火器の使い方の説明を受け、参加者が実際に消火器を使い、火を消す訓練を行いました。この日の参加者は51名。大変有意義な避難訓練となりました。



「第5回姿川クリーン作戦」 で河川敷を清掃

去る11月25日（土）、「第5回姿川クリーン作戦」を実施しました。

当日は、朝8時から平美林会をはじめ、大勢の市民の方に参加いただき、姿川の河川敷約5キロを清掃しました。年々ゴミは少なくなっており、不法投棄や河川愛護に対する意識の高まりを感じました。ご協力いただいた皆様、大変お世話になりました。



市道石3003号線が全線 開通しました

平成6年度から整備を進めてきました、市道石3003号線の全線の開通を祝い、去る11月15日（水）午前10時から開通式が行われました。

開通式には、広瀬寿雄市長や地元関係者ら約50人が出席し、交通安全祈願を行なった後テープカット。最後に、パトカーを先頭にパレードを行い、全線開通を祝いました。

今回開通したのは、未整備区間の上大領の孝謙天皇神社前から国道352号までの延長1.2キロメートルで、完成したことにより全線3.7キロメートルが開通しました。



飲酒運転、みんなで追放！！ ～下野市飲酒運転撲滅対策会議開催～

去る11月27日（月）市役所国分寺庁舎において、飲酒運転撲滅対策会議が開催されました。この会議は、これから年末年始を迎え、忘年会や新年会など飲酒の機会が増えることから、市、警察、交通安全団体に加えて飲食店も一体となり、飲酒運転撲滅に向けての活動を推進していくことを目的として開催されました。

会議では、飲酒運転撲滅運動実施計画について協議の後、市と警察で作成した飲酒運転追放の卓上用ミニのぼり旗を飲食店組合の代表者に贈呈し、市内の飲食店に掲出していただき、飲酒運転の撲滅にご協力いただくことになりました。

また、市では12月から1月までを飲酒運転撲滅推進期間と定め、飲酒運転追放の卓上用ミニのぼり旗を市役所各庁舎窓口等に掲出するとともに、市内の交通要所に桃太郎旗や横断旗を掲出するなど、飲酒運転撲滅に向けて対策を実施いたしますので、市民の皆様も、飲酒運転撲滅にご協力くださるようお願いいたします。



薬師寺小の坂本学應君 JOCジュニアオリンピックカップ2006に出場！



8月に650名が参加して行われた13歳（中1）以下男子の部の県予選会において、薬師寺小学校5年生の坂本学應君が第3位の成績を収め、見事栃木県代表の権利を獲得し、11月10日（金）～12日（日）に徳島県鳴門県民体育館で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ2006（全日本卓球選手権大会カデット13歳以下男子シングルの部）に出場しました。大会は全国から各県の代表選手が参加して行われ、坂本選手は1回戦では地元徳島県の選手を圧倒し、2回戦まで勝ち進みました。

坂本選手の今後の活躍を期待したいと思います。

「やればできる」 ～家庭で出来ぬ人間教育をめざす～

グリム保育園長 野沢 泰幸

早いもので、私がグリム保育園の勤務を命ぜられ5年目を迎え、改めて月日の流れの早さに驚いています。悩み考える毎日をおこなうことが出来るのも、福祉の専門職である保育士の努力と常に感謝しています。

私が仕事につく上で心の支えになったことは、私の剣道の師匠の言葉です。人づくりに大切なことは、毎日の生活のうえで、よい人間関係をたもつために“礼”の心を持ち、人間として正しく、人の道からはずれることのないものが“礼”であり、『礼があば安じて暮らすことができる』という言葉と、心に誓った「グリム保育園には出来ないものはない」という信念の基に仕事に打ち込んでいます。保育は奥が深い、だからこそ子供達が小さいうちに家庭ではできない精神面の指導を、保育士とともに採り入れています。

子供達が大きくなり、非行やいじめをせず、そして怠け者にならないように、時にはふざけ、注意も聞かない子供には、強く叱ることもあります。保育園は人としての基礎を学ぶ場所と考えています。保育士と共に一生懸命にやっていたら、必ず正しく素直な子供達が育ってくると信じています。そして保護者の皆様が安心して預けられる施設にしていきたいと思ひます。

保育園は、乳幼児が生涯にわたる人間形成の基礎を培うきわめて重要な時期、その生活時間の大半を過ごす所です。保育園と家庭が一体となり子供達の将来を見通し、人間として大切な理念を育てていきたいと思ひます。子供達の健全育成の基本は心の教育、そして社会のルールを知り人の為に尽くすということが最も大切かと思ひます。

グリム保育園では、保育の原点である「子供が好き」という初心を忘れず、子供達が成長し保育園時代を振り返るとき「幸せ、そして楽しかった」と思えるよう、職員が一丸となり、子供達の心に響く保育を目指し努力していきます。



年末恒例のもちつき大会
子どもたちは交代で杵を持ち、
元気いっぱい餅つきを体験しました